

改造申請申込書兼確認書

年 月 日

: 車体番号 _____ の車両について、緩衝装置をエアサスペンションに変更する改造公認申請をいたします。

: 上記車両1台のみを有効とし、改造公認申請書類を不正に使用、複写は絶対に致しません。

その場合又はその恐れがある場合申請を却下されても異議申し立ては致しません。

全ての事項を了承の上申し込いたします

登録番号	グレード	初度登録		種別	用途	形状
車名	定員	重量	総重量	長さ	幅	高さ
型式			エンジン型式	類別区分	型式指定	前軸重
申込責任者(会社名、担当者名)				☑ 電話番号:		
住所:				FAX番号:		
車両持込陸運支局名:				持込予定日:		
最低地上高を9センチで確保出来る時に圧力計が示す値:						
フロント:		PSI	リア:	PSI		

シリンダーのシリアル番号(ゴムバッグの場合型番号)

* 下記図参照

フロント左		フロント右	
リア左		リア右	

シリンダーのモデルナンバー(ゴムバッグにはありません)

* シリアルナンバーしか無い場合不要

フロント左		フロント右	
リア左		リア右	

シリアルナンバー図



シリンダー側面にこのようなシリアルナンバーがあります。

(検査官が視認しますので正確にお伝え頂かないと通りません。

必ず現品を確認の上記入してください)

ゴムバッグリングに刻印 / 金属部分にステッカー

ゴム部に浮き文字 等で表示されています。

注意事項: : 緩衝装置をエアサスペンションへ変更する部分にのみ有効です。他の改造箇所には適合しません。

その他保安基準に適合しないパーツの取付、改造がある場合は合格いたしません。

: 完成書類は申し込み書類が揃ってから約2週間かかります。また、陸運局の都合により遅れる事があります。

: 万が一認可が下りない場合は書類作成費用の返金の対象とさせていただきます。

: シリアルナンバー、型番が確認出来ない場合書類の発行は出来ません。

: 一定車高、一定圧力保持の申請になりますのでコントローラー等により室内からの操作は出来ません

* 2016年より原点復帰制御、車室内での制御等が規制されております。必ず持ち込む陸運局へ確認の上申請してください。

ハイブリッド車については類別番号、型式指定番号がなくなり重量税がかかります。ディーラーにて燃費算定書を取り寄せてください。

* 必要書類 : 申し込み用紙

FAX 092-928-6735

: 車検証のコピー

FAX 092-928-6735

: 車両の画像

前面、後ろ面、側面、足回り装着状態 前後 計5枚 E-mail info@krz.cc